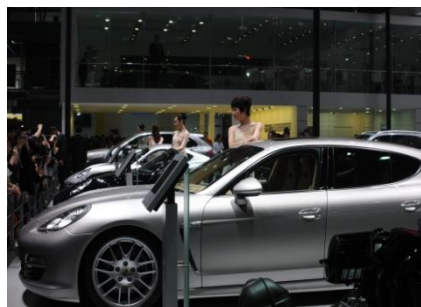
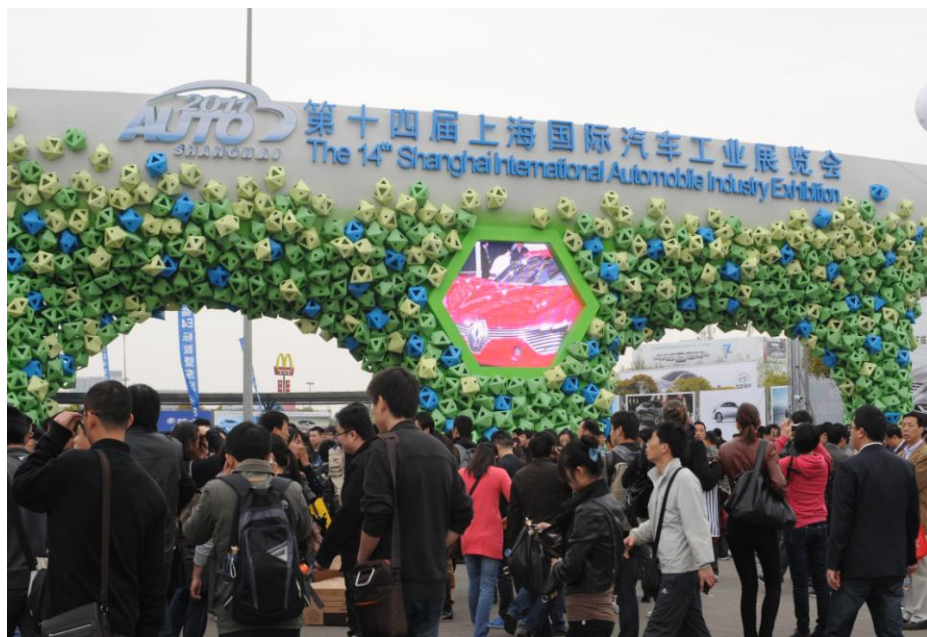


# 第14回上海国際自動車工業展示会 (上海モーターショー)

- 会 場 上海新国際博覧センター
- 会 期 2011.4.21 - 28

来場者は71.5万人、出展企業は2000社以上  
史上最大規模のモーターショーになり、大盛況で閉幕



## 第 14 回上海国際自動車工業展示会大盛況で閉幕

来場者は 71.5 万人、メディア記者は 9872 名

“革新・未来”をテーマとしての第 14 回上海国際自動車工業展示会は 4 月 28 日に大盛況で閉幕しました。

今回のモーターショーは 20 の国と地域、2000 余の自動車関連会社が参加し、完成車は 1100 台展示され、その内中国車は 900 台、海外車は 200 台、初発表車は 75 台です。会場面積は 23 万平米、来場者は 71.5 万人、2700 余のメディアの 9872 名の記者がモーターショーの盛況を報道しました。

中国国内自動車企業は力を入れて上海モーターショーに出展しました。独立研究開発した新技術、新商品を出展し、自主革新で目覚ましく躍進しました。商用車の展示も前例がないほど盛んでした。中国の一汽、上汽、東風、長安、広汽、北汽等、世界有名なベッツ、ヴォルヴォ、曼グループ (man se)、佩卡グループ、scania グループ等のブランド企業は、最大規模でモーターショーに参加しました。有名な部品会社も新商品を出展しました。

新エネルギー自動車が今回モーターショーの主演となりました。ハイブリッドカーから電気自動車まで、リチウムイオン電池から水素燃料電池まで、技術革新が益々激しくなってきました。全ての自動車メーカーがエコカーを展示していました。今回の上海モーターショーは“理論”ではなく、新技術商品を展示し、自動車メーカーは今後 5 年間での新エネルギー車の開発計画を明確に発表しました。

自動車業界の視線が上海モーターショーに集まりました。欧米系、日系の国際企業も今回のモーターショーを世界での A ランク自動車展示会として注目し、企業の経営者は展示会に出席しました。上海モーターショーはハイテクノロジー展示、企業ブランド推進、自動車業の盛会であり、中国自動車企業と全世界の自動車企業がほぼ集まりました。

展示会期間中、モーターショーと組み合わせして各イベントを行いました。4 月 18 日“革新・未来—新形勢の産業展望”をテーマとしての専門フォーラムを開催し、中国自動車工業の発展方向、自動車業界の交流及び協力等を議論しました。また 17 回のフォーラムと「自動車デザイナーの夜」等のイベントを行いました。

二日間のメディアデーで約 100 回の記者会見を開催し、ロイター、AP 通信、AFP 通信、CNN、BBC、NHK、読売新聞、時事通信などの国際メディアは上海に集まり、モーターショーに高い評価を与えました。

全世界の自動車企業は上海モーターショーに集まり、一万人のメディア記者が来場し、インターネット上で注目され、これらの事は中国自動車工業の急速な発展と巨大な自動車市場である事を証明しています。